

産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 28日

大分市長 足立 信也 殿

提出者

住 所 大分県大分市大字松岡3500番地

氏 名 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)

大分テクノロジーセンター

大分TEC長 吉田 賢司

電話番号 097-589-8111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 大分テクノロジーセンター
事業場の所在地	大分県大分市大字松岡3500番地
計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	半導体素子製造業
②事業の規模	ウェーハ生産枚数:20.3万枚
③従業員数	1,283名
④産業廃棄物の一連の処理工程	別紙-1 参照



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項										
別紙-2 参照										
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
①現状	【前年度（令和 4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	排出量	1831.149t	1.037t	71.653t	64.0072t	0.713t	5.696t	15.337t	0.192t	0.289t
	(これまでに実施した取組) 自社で処理対応可能な廃液は自社内の水処理施設へ排水し、河川放流を行っている。 産業廃棄物から有価物への移行を継続して検討している。									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	排出量	2309.765t	1.308t	90.381t	80.737t	0.899t	7.185t	19.346t	0.242t	0.365t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き産業廃棄物から有価物への移行を継続して検討していく。 また、廃棄物の発生量自体を削減する取り組みを検討していく。									
産業廃棄物の分別に関する事項										
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・大区分として9種類(汚泥、廃油、廃酸、廃プラ、木屑、金属屑、ガラス屑、水銀、廃アルカリ)へ分別を行っている。それぞれの産廃処理契約締結業者へ適正に排出を行っている。 ・金属、硬質プラスチックの分別を行い、金属は有価物として業者に排出している。									
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 職場から排出される廃棄物を、有価、産廃に分別して排出してもらうことで 適切なりサイクルの量が増えるように対応していく。									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(これまでに実施した取組) 再生利用設備無しの為、取組み無し									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用設備無しの為、取組み無し									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまでに実施した取組) 中間処理設備無しの為、取組み無し										
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(今後実施する予定の取組) 中間処理設備無しの為、取組み無し										

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項										
①現状	【前年度（令和 4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う埋立処分、海洋処分の取組み無し									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う埋立処分、海洋処分の取組み無し									
産業廃棄物の処理の委託に関する事項										
①現状	【前年度（令和 4年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
	全処理委託量	1831.149t	1.037t	71.653t	64.0072t	0.713t	5.696t	15.337t	0.192t	0.289t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1125.399t	1.037t	71.653t	50.348t	0t	5.696t	15.337t	0.192t	0.289t
	再生利用業者への 処理委託量	1401.019t	1.037t	71.653t	64.0072t	0.713t	5.696t	15.337t	0.192t	0.289t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・汚泥については可能な限り再生利用業者へ委託している。 その他は、全て再生利用業者へ委託している。										

	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃プラ	木屑	金属屑	ガラス/ 陶磁器屑	水銀製品	廃アルカリ
②計画	全処理委託量	2309.765t	1.308t	90.381t	80.737t	0.899t	7.185t	19.346t	0.242t	0.365t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1419.55t	1.308t	90.381t	63.508t	0t	7.185t	19.346t	0.242t	0.365t
	再生利用業者への 処理委託量	1767.21t	1.308t	90.381t	80.737t	0.899t	7.185t	19.346t	0.242t	0.365t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き再生利用業者への委託を継続する。 ・産業廃棄物から有価物への移行を継続して検討していく。									
※事務処理欄										

(第6面)

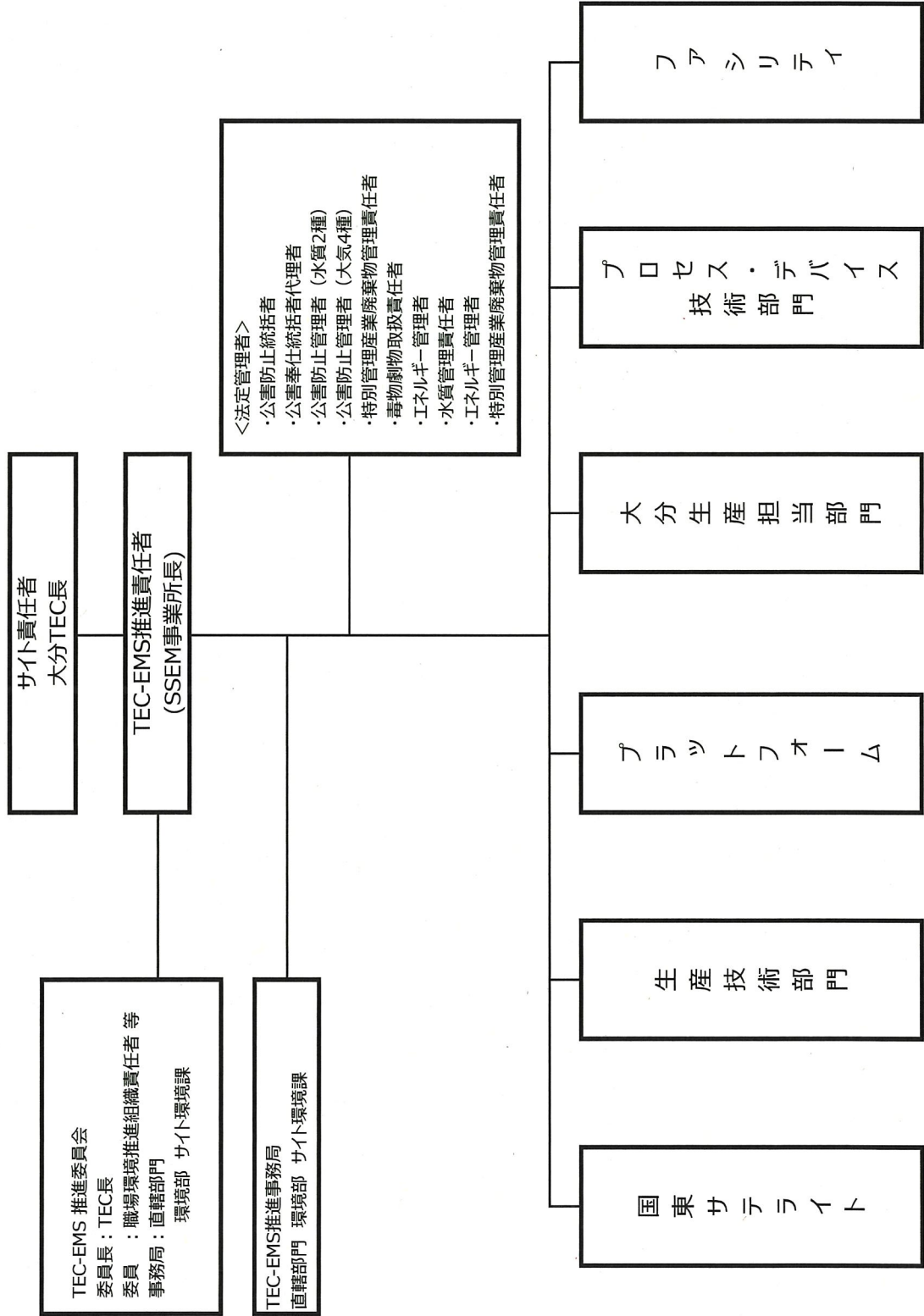
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

別紙-1

分類区分 (法定分類)	分類コード	廃棄物の種類 (大分類名称)	廃棄物の名称	収集運搬業者の名称	持込自治体	[区間1] 運搬先事業場の名称	処分許可自治体	処分事業場の名称	処分方法	最終処分事業場の名称	最終処分事業場の所在地		
産業廃棄物	220000	汚泥 (泥状のもの)	⇒ 活性炭汚泥	⇒ 株式会社森商事	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 中間処理	⇒ UBE三菱セメント株式会社 伊佐セメント工場	⇒ 山口県美祢市伊佐町伊佐4768番地		
			⇒ スクラバー汚泥	⇒ 株式会社森商事	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 中間処理	⇒ UBE三菱セメント株式会社 宇都セメント工場	⇒ 山口県宇都部市八串1978番地の7	⇒ 山口県宇都部市八串1978番地の7	
			⇒	⇒ 株式会社フクワン開発	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 固形化	⇒ 株式会社福南	⇒ 福岡県北九州市戸畑区中原46-93	⇒ 福岡県京都府河田町長浜町7番地	⇒ 福岡県北九州市戸畑区中原46-93
			⇒	⇒ 大坪G S I株式会社	⇒ 福岡県	⇒ 大坪G S I株式会社 柳川工場	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社福南	⇒ 固形化	⇒ 株式会社福南	⇒ 福岡県八女郡広川町大字水原字貝見川4650番51	⇒ 福岡県八女郡広川町大字水原字貝見川4650番51	
			⇒	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社大和	⇒ 管理型理立処分	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町大字都原906番地
			⇒	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 株式会社大和	⇒ 中和	⇒ 株式会社大和	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社大和	⇒ 大分県中津市大字田尻2501番地の1
			⇒	⇒ 玄海産業株式会社	⇒ 福岡県	⇒ 玄海産業株式会社	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社九州産廃処理センター	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社九州産廃処理センター	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社九州産廃処理センター	⇒ 福岡県北九州市若松区大字小竹地先
			⇒	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町大字都原906番地
			⇒	⇒ 株式会社森商事	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社森商事	⇒ 福岡県	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社ダイセイ 九州事業所	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社九州産廃処理センター	⇒ 福岡県京都府河田町長浜町1-1
			⇒	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ ニューテカノファースト株式会社	⇒ 中間処理	⇒ ニューテカノファースト株式会社	⇒ 中間処理	⇒ トクヤマ製油所(南陽工場)	⇒ 山口県周南市湊町4900-4
			⇒	⇒ エチレングリコール一般廃液	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町大字都原906番地
			廃油	310000	廃油	⇒ 一般廃油	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 油水分離	⇒ (株)ダイセイ九州事業所
⇒ A Z廃油 (TARC) 一般廃液	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県				⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町大字都原906番地		
⇒ NE-14廃液	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県				⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町大字都原906番地		
廃酸	400000	廃酸	⇒ 通酸化水素水	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町和原字上坪906番地		
			⇒ 洗浄廃液	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 中和	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町和原字上坪906番地
廃アルカリ	500000	廃アルカリ	⇒ 廃アルカリ	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 大分県	⇒ 井上化学工業株式会社	⇒ 中間処理	⇒ 株式会社ワックス九州	⇒ 大分県白井市野津町和原字上坪906番地		

別紙-2 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 大分テクノロジーセンター 環境推進体制



上段:実績値 下段:目標値	排出量	自ら再生利用を行う量	自ら熱回収を行う量	自ら中間処理により減量する量	自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う量	全処理委託量	優良認定処理業者への委託量	再生利用業者への委託量	認定熱回収業者への委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量
燃え殻										
汚泥	1831.149t 2309.765t					1831.149t 2309.765t	1125.399t 1419.55t	1401.019t 1767.21t		
廃油	1.037t 1.308t					1.037t 1.308t	1.037t 1.308t	1.037t 1.308t		
廃酸	71.653t 90.381t					71.653t 90.381t	71.653t 90.381t	71.653t 90.381t		
廃アルカリ	0.289t 0.365t					0.289t 0.365t	0.289t 0.365t	0.289t 0.365t		
廃プラスチック類	64.0072t 80.737t					64.0072t 80.737t	50.348t 63.508t	64.0072t 80.737t		
紙くず										
木くず	0.713t 0.899t					0.713t 0.899t	0t 0t	0.713t 0.899t		
繊維くず										
動植物成残さ										
動物系固形不要物										
ゴムくず										
金属くず	5.696t 7.185t					5.696t 7.185t	5.696t 7.185t	5.696t 7.185t		
ガラスくず及び陶磁器くず	15.337t 19.346t					15.337t 19.346t	15.337t 19.346t	15.337t 19.346t		
鋳さい										
がれき類										
動物のふん尿										
動物の死体										
ばいじん										
石綿含有産業廃棄物										
水銀使用製品	0.192t 0.242t					0.192t 0.242t	0.192t 0.242t	0.192t 0.242t		